

令和 8 年度事業計画書

1 学資の貸与（定款第 4 条第 1 号）【公 1 事業】

（１）大学奨学金

①貸与計画

大学生 1 9 7 人（うち新規 9 0 人）

貸与月額 4 4 , 0 0 0 円×1 9 7 人

②返還計画

返還対象者 3 1 4 人

返還方法 月賦278人、半年賦21人、年賦15人、一括0人

返還猶予者 0 人

③新規貸与者の募集・決定

令和 8 年 5 月 選考委員会において奨学生決定

（以下は令和 9 年度募集）

令和 8 年 1 1 月 県内の各高等学校へ募集要項等を配布

令和 9 年 3 月 申し込み締切

（２）高校奨学金

①貸与計画

高校生等 9 2 4 人（うち新規 7 3 9 人）

貸与月額

18,000円、23,000円、30,000円、35,000円の中から選択

②返還計画

返還対象者 2 , 0 1 3 人

返還方法 月賦1,816人、半年賦134人、年賦61人、一括2人

返還猶予者 3 8 人（大学等に在学中）

③新規貸与者の募集・決定

ア 予約採用－令和 9 年度高校入学予定の中学 3 年生対象

令和 8 年 7 月 県内の各中学校へ募集要項等を配布

令和 8 年 9 月 申し込み締切

令和 8 年 1 1 月 選考委員会において予約奨学生決定

（令和 7 年 1 1 月採用（令和 8 年 4 月入学者） 3 9 人）

イ 定期採用－高校在学学生対象

令和 8 年 4 月 申し込み締切

令和 8 年 6 月 選考委員会において定期採用者決定

（以下は令和 9 年度募集）

令和 9 年 3 月 県内の各高等学校へ募集要項等を配布

ウ 緊急採用

随時採用決定

（定期・緊急併せて採用予定者 7 0 0 人）

④通学費等の返還免除

ア 免除計画

高校生 2 0 人（通学費 9 人、下宿費 1 1 人）

イ 対象者

高等学校奨学生のうち次の全てに該当する者

- 奨学生の属する世帯の生計維持者（原則父母。父母が居ない場合は、父母に変わって生計を維持している主たる方）が市町村民税所得割非課税（生活保護受給者を除く）であること。
- 通学費では1月当たり1万円、下宿費（寮を含む）では1月当たり1万2千円のいずれか超える額を負担していること。
なお、他の団体から通学費等に係る支援を受けている場合は、それを差し引いた本人負担額による。

（３）大学入学時奨学金

①貸与計画

高校生 30人

貸与額 60万円以内（10万円単位で必要な金額）

②返還計画

返還対象者 123人

返還方法 月賦115人、半年賦6人、年賦2人

返還猶予者 8人

③新規貸与者の募集・決定

令和8年 7月 県内の各高等学校へ募集要項等を配布

令和8年10月中旬 第一次選考委員会において決定

令和9年 1月中旬 第二次選考委員会において決定

④返還免除

ア 免除予定 10人

イ 免除要件

卒業後1年以内に青森県内に居住及び就業し、その居住及び就業から引き続き3年間を経過していること。

2 学生寮の管理運営（定款第4条第2号）【公2事業】

（１）施設の概要

所在地 東京都小平市鈴木町1丁目103-1

敷地 2,382.65㎡

建物 2,123.14㎡

（うち寮室100室（1室あたり9.0㎡）、食堂117.38㎡

図書室77.56㎡、風呂38.1㎡等）

（２）入寮計画

入寮者 男子39人（新規入寮者13人、継続入寮26人；定員100人）

経費 入寮費年額30,000円、寮費月額30,000円、電気料金実費、
食費月額約12,000円

（３）新規入寮者の募集・決定

令和8年 9月 県内の各高等学校へ募集要項等を配布

令和8年10月 申し込み受付開始

令和8年11月下旬 第一次募集締切・選考

令和 9 年	1 月下旬	第二次募集締切・選考
令和 9 年	2 月下旬	第三次募集締切・選考
令和 9 年	3 月中旬	第四次募集締切・選考
令和 9 年	3 月下旬	第五次募集・随時選考

3 学生寮入寮生の生活指導（定款第 4 条第 3 号）

学生寮職員（寮長 1 人、寮務職員 1 人、非常勤職員 4 人）

4 その他目的を達成するために必要な事業（定款第 4 条第 4 号）

なし